



未来のものづくりのために 教育支援を始めます

現在、我が国のものづくりは深刻な課題を抱えています。特に、研究成果と実用化をつなぐ仕組みが弱く、それを支える人材も不足しています。

実用プロセス開発・イノベーションセンターでは、企業やスタートアップ、研究機関などの新技術の実用化を併走支援するだけでなく、実用化を推進できる人材育成にも取り組みます。まずは、現有のものづくりの学問である「化学工学」の基本的な知識の習得を目的とし、主要なテーマに関する講義と実験からなる実践的な講座を開設します。理論と実験操作、結果の解析までを密接に関連づけた講座としております。

講座テーマ

- 1) 気液平衡の測定
- 2) 蒸留(精留)操作
- 3) 搅拌槽内の流れ
- 4) 相変化を伴う熱交換器

- 5) 反応器の混合特性と速度論解析
- 6) 濡れ壁塔によるガス吸収
- 7) 流動層の流動特性と温度制御

■ 実施スケジュール 1.5日間

1日目 午後	講 義
2日目 午前	実 験
午後	実験・解析

■ 実施日程(下記の各期間で実施予定)

- ① 9月 第1週: 1~3日
- ② 9月 第2週: 8~12日
- ③ 9月 第4週: 24~26日
- ④ 2月 第3週: 16~20日
- ⑤ 2月 第4週: 24~27日
- ⑥ 3月 第1週: 2~6日
- ⑦ 3月 第2週: 9~13日

■ 開講人数

1講座 5~15名

■ 費 用

(1講座あたり)

個別申込

15万円／人

団体申込(5名以上)

12万円／人

※初日の講義は、現地参加が難しい場合オンライン受講可能(1万円／人追加)

■ 申込み

右記QRコードから、情報などを記載ください。
申込書を送付させて頂きます。



お問い合わせ

東北大学
実用プロセス開発・
イノベーションセンター

〒980-8570 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07
E-mail:tohoku-cpdi@grp.tohoku.ac.jp
<https://tohoku-cpdi.jp>

